

出題の意図

入試年度	令和7年度
学部	医学部
選抜区分	推薦/総合型
教科/科目	英語
出題の意図	<p>■ 出題の意図</p> <p>本試験で評価の対象とする英語力とは、高等学校までの学習内容を基盤として、語彙・文法・音声に関する基礎的知識を適切に運用しながら、文章の内容を的確に理解し、文脈に即して判断するとともに、自身の考えを適切に表現できる力を指す。本試験では、知識の有無のみを問うのではなく、読解力、思考力、判断力、および表現力を総合的にみることを目的として設問を構成している。</p> <p>第1問（発音・アクセント）</p> <p>本設問は、語彙に関する基礎的知識の一部として、英語の音声的特徴に対する理解を評価することを目的としている。発音および語強勢に関する基本的知識を正確に把握しているかを測定対象とした。</p> <p>第2問（語彙・文法）</p> <p>本設問は、語彙および文法に関する基礎的知識の理解と運用能力を評価することを目的としている。単なる知識の確認ではなく、医療や日常生活に関わる文脈に基づいて適切な選択ができる判断力を測定対象とした。</p> <p>第3問（会話問題）</p> <p>本設問は、医療場面を想定した会話文を通して、文脈理解に基づく適切な判断力を評価することを目的としている。文法的妥当性および意味的整合性に加え、会話の論理的な流れを踏まえた適切な応答選択能力を測定対象とした。</p> <p>第4問（長文読解）</p> <p>本設問は、医療や健康に関連する内容を含む英文を題材として、文章の内容理解および論理的関係の把握能力を評価することを目的としている。語彙補充問題および内容一致問題を通して、読解力、思考力、および判断力を総合的に測定した。</p> <p>第5問（英作文）</p>

	<p>本設問は、自身の考えを英語で適切に表現する能力を評価することを目的としている。内容の論理性および表現の適切性を測定対象とした。</p>
--	--